

関係法規

時代や社会の要請

山形県第5次教育振興計画

「いのち・まなび・かかわり」

- 「いのち」を大切にし、豊かな心と体を育てる。
- 「学び」を通して、自立をめざす。
- 広い「かかわり」の中で、社会をつくる。

後期プラン

- かけがえのない「生命」を大切にす教育の推進
- 人間の基礎を培う幼児期の教育の充実
- これからの社会を主体的に生きぬく力の育成
- 教師と子どもが向き合う教育の推進

学校目標

- 1 すすんで学習し よく考える子ども
- 2 明るく 思いやりのある子ども
- 3 はげましい がんばりぬく子ども
- 4 たくましく きたえる子ども

今年度の経営の基本方針

- 教職員が校内研究（特別活動を中心に）を通して学び深め実践し、子どもが自らの育ちを実感していく教育活動を推進する。
- 子どもが主体的な学びの中で創造し、「チーム長岡」（学級・学年・全校等）で協働しながらよりよい集団が築けるような教育活動を推進する。
- 絶えず子どもの育ちを話し合いながら、改善更新を加えて教育活動の創意工夫を図っていく組織的運営を推進する。

新学習指導要領の重点

- 言語活動の充実
- 理数教育の充実
- 伝統や文化に関する教育の充実
- 道徳教育の充実
- 体験活動の充実
- 外国語活動の充実

保護者、地域の願い

- 一人一人の子どもに確かな学力をつける「わかる授業」を行ってほしい。
- 個に合った支援をお願いしたい。
- 一人一人の子どもの存在を大切に、親身になって対応してほしい。
- 一人一人の可能性を引き出し、鍛え、伸ばすと共に、親子と共に学び続ける教師でいてほしい。

めざす教職員

- 「子どもたちの今」を最優先に考え、多面的に子どもの理解を深める。
- 「教師としての振り返り」を大切に、改善更新に向かう。
- 「励ましと勇気づけ」を意識して子どもとかわる。

めざす子ども像 **思いや願いの実現に向けて、一人一人のよさや自分らしさを発揮し、共に豊かな学びや生活を創り上げる子ども**

教師と子どもみんなで作る 365 日の「よつばストーリー」



経営の重点

★は今年度の重点

| まなび | 自分づくり | なかま |
|--|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ★深い教材研究のもと課題設定のあり方や学び合う場づくりなどを工夫し、子どもの意識に寄り添った授業づくりを心がける。 ★振り返りを生かし、精一杯自分の学びと向き合い考えとともに、なかまと交流し合う中で学び深める力を育む。 ○基礎的基本的な力を身につけ、それらを活用して主体的に課題を解決する態度を養う。 | <ul style="list-style-type: none"> ★自らの成長を実感し、自他を大切に思う気持ちを育む活動を工夫する。 ★自分の思いを大切にしながら、物事を多様な発想でとらえ、生活をよりよくしようとする力を育む。 ○特別支援教育の視点で、全職員が情報を共有し、一人一人の育ちにに応じた支援を組織的に行う。 ○心身の健康づくりの意識を高める取り組みを充実させる。 ○体験学習や本物に触れる活動を充実させ、感性を育む。 ○地域や地域の方から主体的に学び、地域に愛着がもてる活動づくりを進める。 | <ul style="list-style-type: none"> ★安心して伸び伸びと自分らしさを発揮したり、友だちと協力することで感動を味わったりできる学級の風土を醸成する。 ★異学年集団での活動を取り入れ、より多くの人とかわる経験を持たせる。 ★学校生活全体の中で、望ましい人間関係を形成し、集団への所属感や連帯感を深め、協働的な関係を育む。 ○自他の違いに気づき、他の人の気持ちや考えを理解し、受容できる力を育む。 |

研究テーマ
学び合いを通して、**自他のよさに気づき、豊かな生活を創りだす子ども**

「チーム長岡」のサポーター

PTAとの連携

- ・授業参観、学級懇談会の設定
- ・保護者アンケートの実施
- ・PTA活動の充実
- ・ホームページやメール配信による情報の公開。

地域社会との連携

- ・学校評議員会との関連、学校評価
- ・地域フリー参観の設定
- ・地域人材バンク
- ・地域の施設や団体の活用・教材化（モンテディオ山形など）
- ・公民館、子ども見守り隊との連携

幼保小中等の連携

- ・幼保小連絡会の開催（年2回）
- ・小中連絡協議会の開催
- ・密な情報交換
- ・よつば学童との連携